

唐津市立伊岐佐小学校 学校便り 第54号 2020年3月2日発行 文責 橋口 繁美

キラ・ニコ・ドン・パッ

HP
工事中!

キラキラ輝く子ども。ニコニコ笑顔の子ども。ドンドン挑戦する子ども。パッと行動する子ども。

伊岐佐小学校らしい「ありがとう集会」ができました



英語劇「桃太郎」

27日(木)に学習や登校見守りでお世話になった地域の方をお招きして「ありがとう集会」を開催しました。職員会議で、地域の皆さんが、一番、喜んでくださるのは、子ども達がまっすぐに育っている姿、成長の様子を見ていただくことではないかと話し合い、日頃の学習の成果を生かした出し物を各学年から披露することにしました。もちろん、学校を支えてくれた6年生に喜んでもらえることも意識したものです。

1・2・3年生からは、「サラダでげんき」の音楽劇、4年生からは、「桃太郎」の英語劇、5年生は「6年生クイズ」「6年生との合同合奏：男の勲章」。全校で「明日を信じて」の合唱も披露しました。全校合唱も学年からの出し物も一生懸命、かつ工夫を凝らした素晴らしい内容で、出来・不出来よりもその懸命が姿が観衆の心をうつものでした。私がうれしかったのは、「感謝の気持ちをお伝えする」という目的に向かう姿が全員に見られたことです。小規模校の良さは、こういう一人一人が輝くところだろうと思います。

6年生からの返礼は太鼓の演奏でした。会場にいるみんなが息をのむくらいのピシッとした動き、腹の底まで響く力強い演奏で、6年生の存在の大きさを示すようでした。

最後は、1年生のもつお花のアーチをくぐり、くす玉割をして見送られた6年生。その表情は、とても柔らかくて、1年間の苦労が達成感や満足感に変わったようで素敵でした。来賓や保護者の皆さんも笑顔で見守って下さいました。

会場全部がお互いを思う愛情に包まれた幸せ空間だったと思います。



食い入るように見ている6年生

がんばっている伊岐佐っ子にごほうびが・・・!



佐伯 結飛さん・結楽さんのおうちの方から、とっても甘くて美味しいイチゴを全校児童と教職員にいただきました。27日の給食の時に感謝しながらいただきました。

佐伯さんには、春のいちご狩りでもお世話になっています。子ども達のためにありがとうございます。



特別講師：副島前校長先生に指導していただきました!



26日の午後、副島前校長先生（現佐賀県教育センター副所長）が卒業式に向けた歌唱指導に来て下さいました。副島先生のご指導はとても熱があり、本日は指導法を学ばなくてはならない教職員もつい歌ってみたくなる、そんなご指導です。子ども達の歌声もさらに良くなりました。